

市民と議会をつなぐ公開講座(令和8年8月9日開催)

アンケート集計結果 (8月17日現在)

一般聴講者

192人

※議員37人除く

アンケート回答者

127人

※議員除く

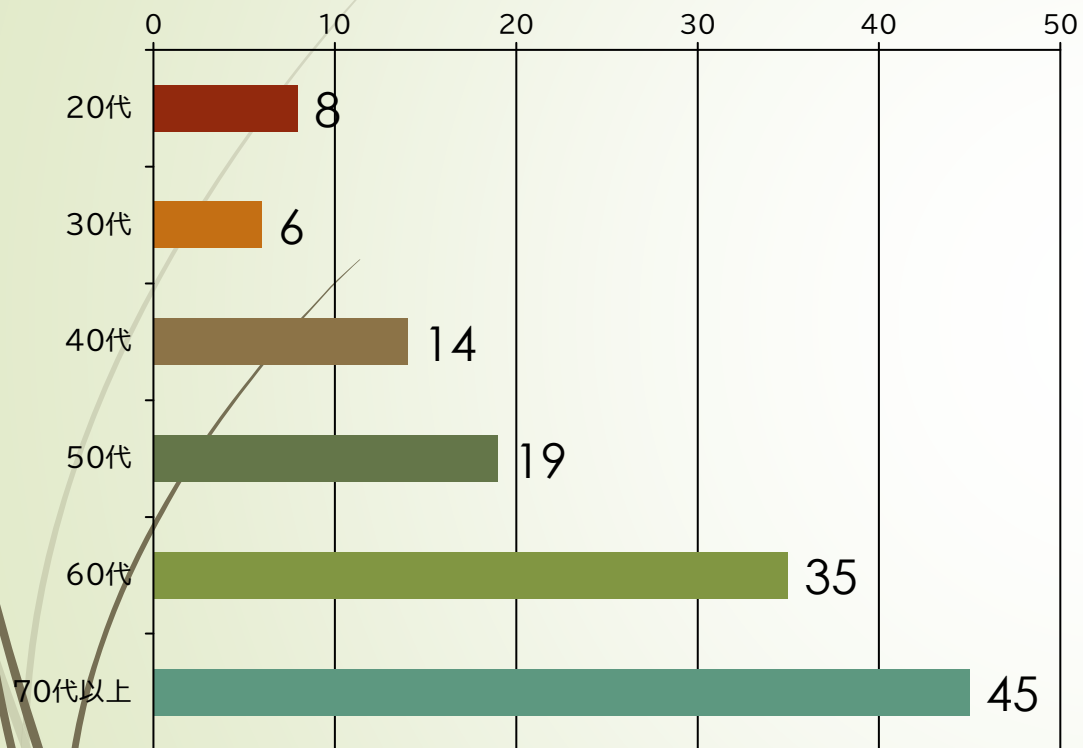
回収率 66.1%

※このスライドは生成AIを活用して作成しています。

回答者の属性

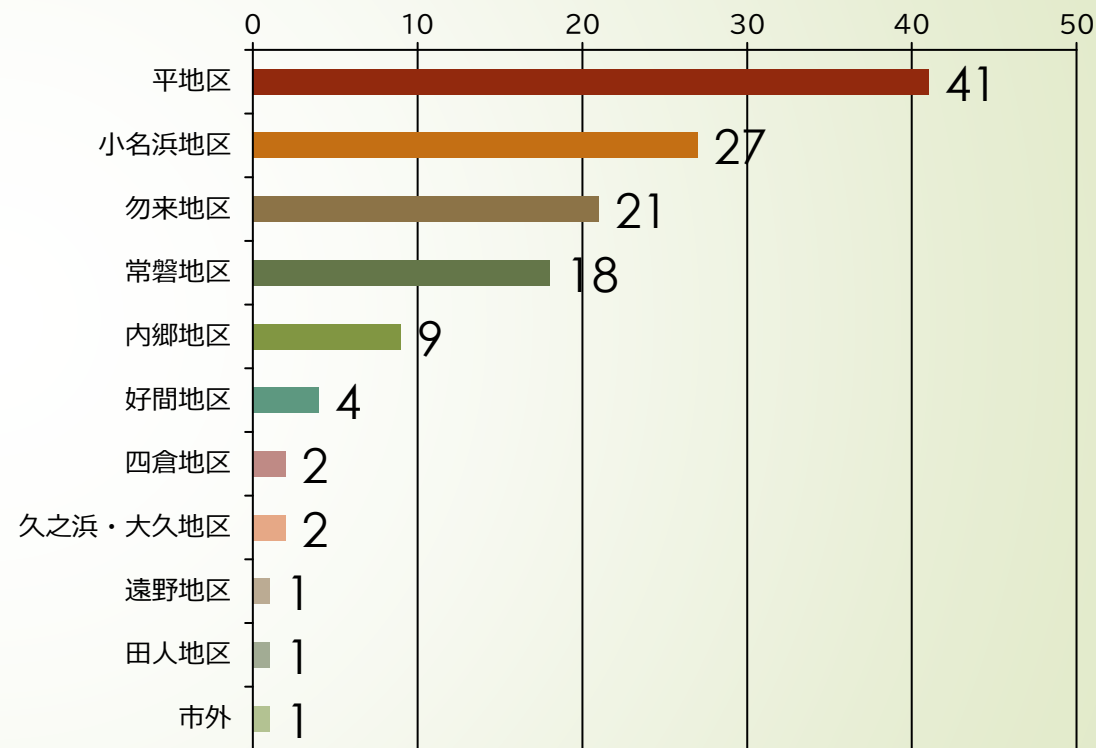
全127件

回答数



男性 82人 女性 44人 その他・無回答 1人

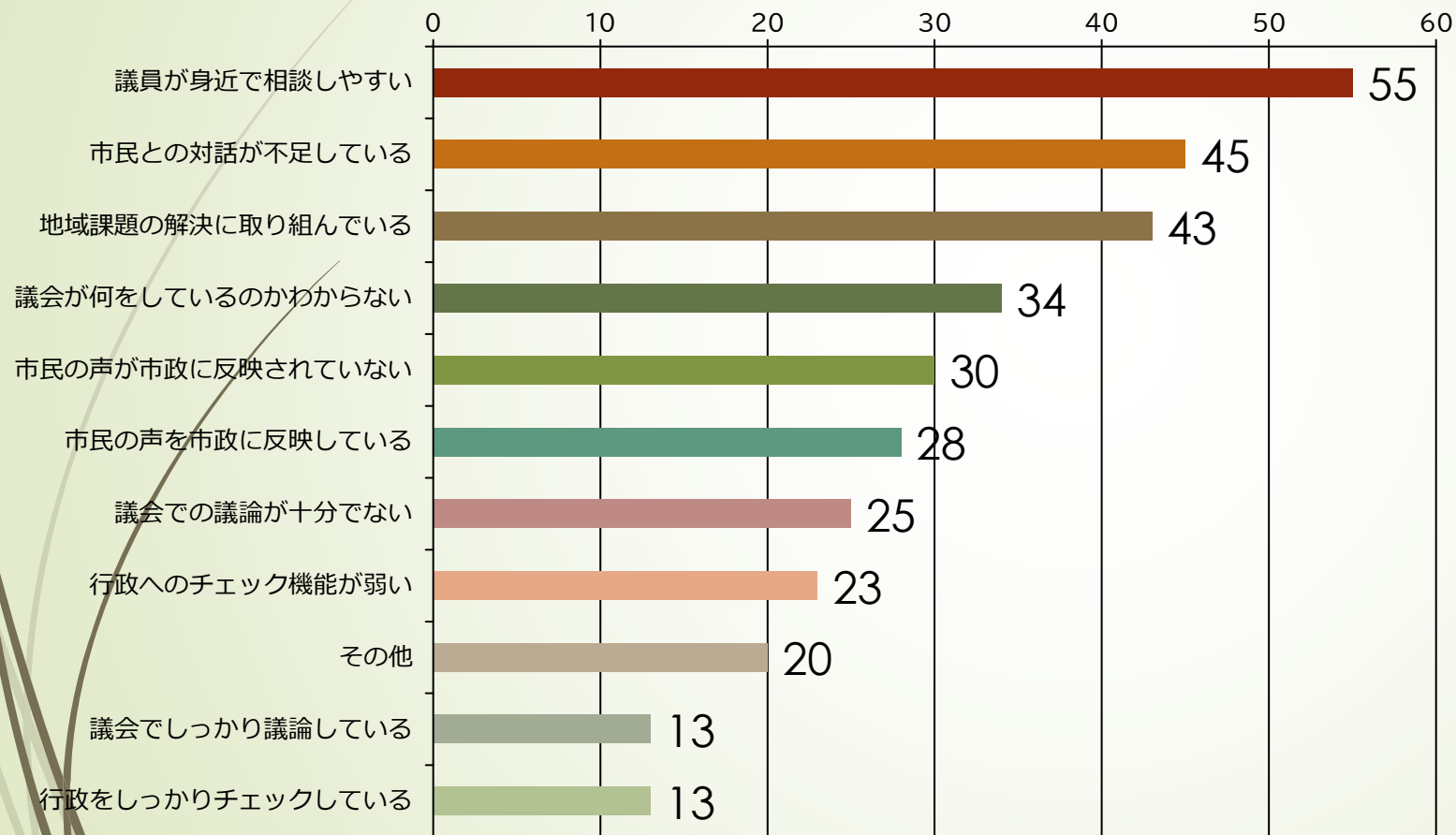
回答数



市議会に対する印象

複数回答 | 全127件

回答数



肯定的な意見

152件

課題を指摘する意見

157件

肯定的な意見と課題を指摘する意見が
ほぼ拮抗している
(その他を除く)

市議会に対する印象 | 「その他」の要点

記述 20件

活動・成果の見える化

議会の活動や、議論・提言がどのような成果につながったのかを、より分かりやすく示してほしい。

市民との距離・対話

対話の場を増やし、市民が日常的に議会へ声を届けられる機会を求める意見。

議会運営・議論の質

前例踏襲や形式的な議論への懸念、議会・議員の質の向上を求める声。

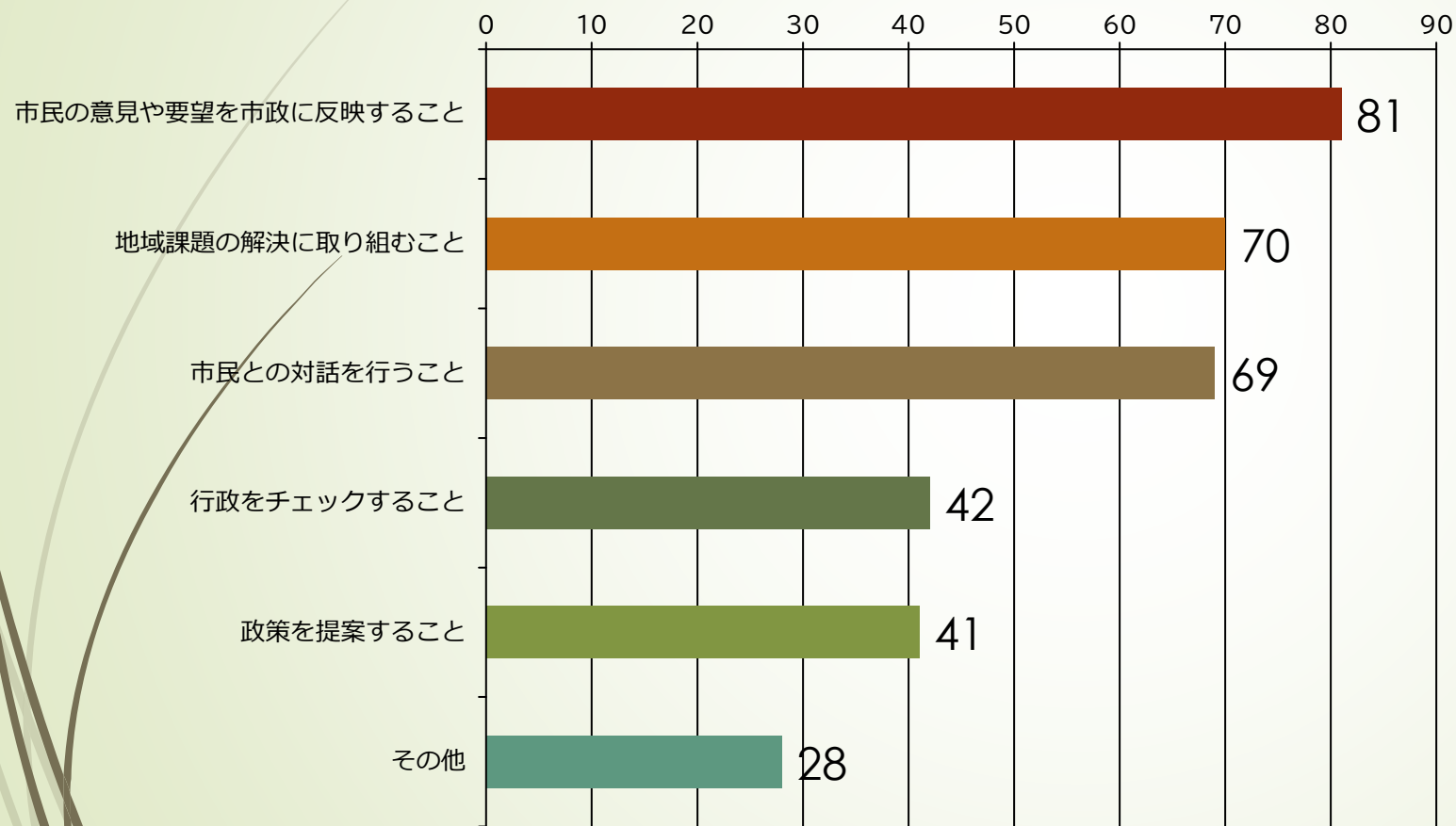
市民側の関心・協働

議会が見えにくい一方、市民自身の無関心も課題とし、知る・学ぶ・協働する必要性を指摘する意見。

市議会に特に期待する役割

複数回答 | 全127件

回答数



1位

81人

市民の意見や要望を市政に反映すること

2位

70人

地域課題の解決に取り組むこと

3位

69人

市民との対話を行うこと

※「議員」ではなく、機関としての「議会」に対する期待であることに注意。

市議会に特に期待する役割 | 「その他」の要点

記述 28件

幅広い市民の声を拾う

特定の声だけでなく、小さな声や多様な立場の意見を把握し、議会・政策に反映する取組みへの期待。

成果・活動の発信

議論した内容だけでなく、政策や市民生活にどのような成果・効果が生まれたかまで示すことへの期待。

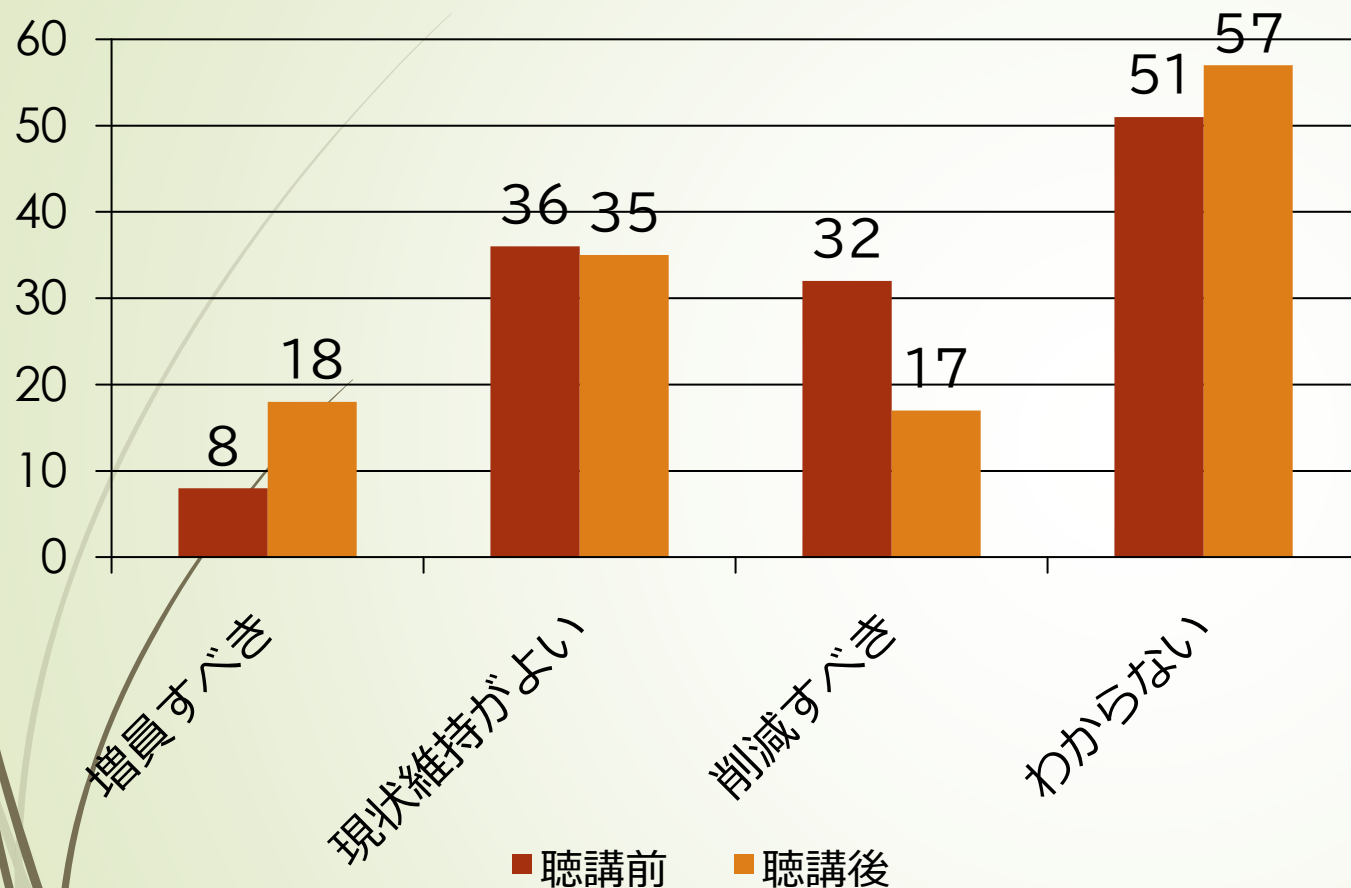
議会改革・政策形成

政策提案、会派を超えた議論など、将来を見据えた議会の政策形成力を高めることへの期待。

開かれた議会・学び

議会の透明性の向上、市民や若い世代にも届く学び・対話の機会創出への期待。

議員定数に対する考え方の変化



削減すべき

32 → 17人

聴講前 → 後

増員すべき

8 → 18人

聴講前 → 後

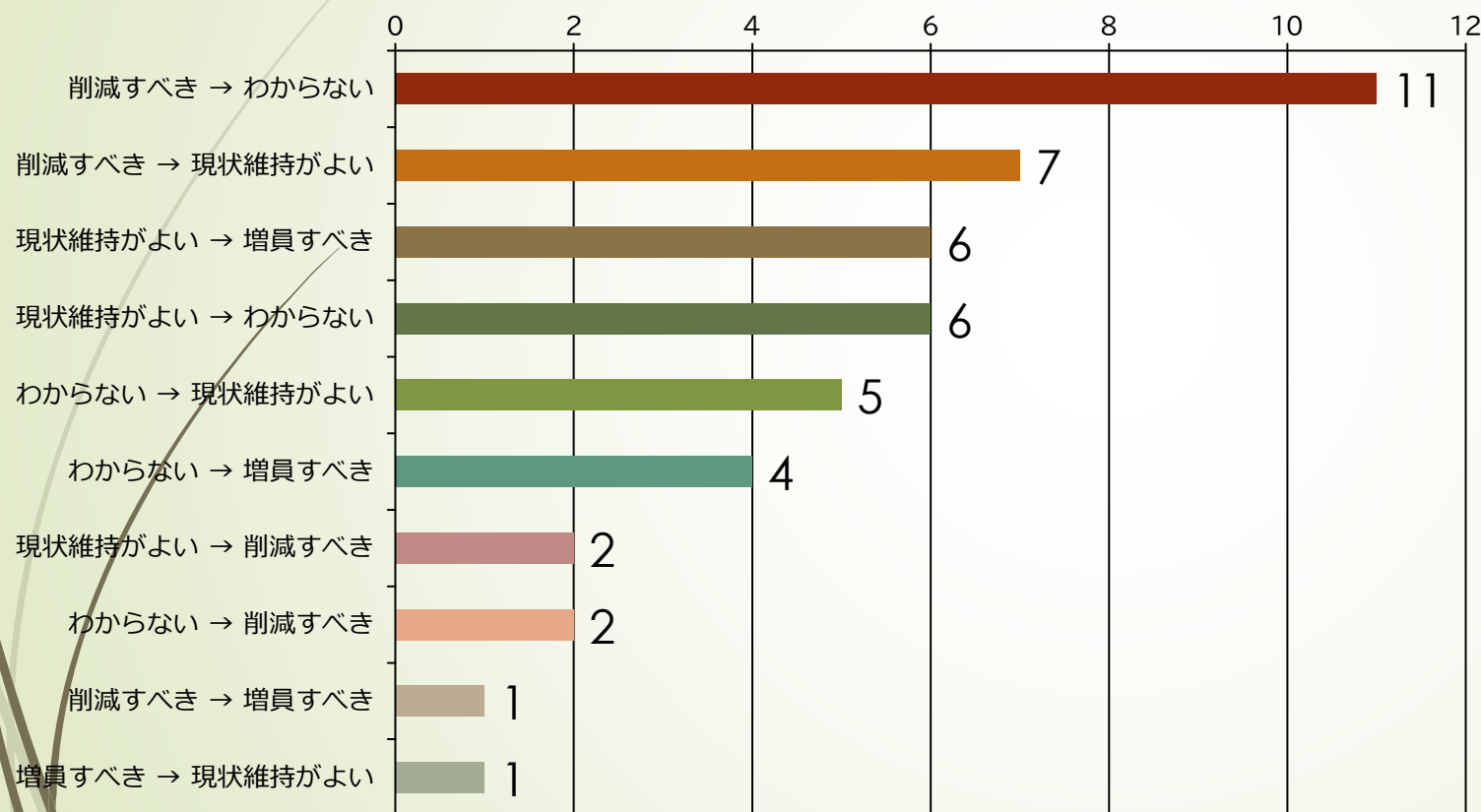
回答が変化

45人

※全127件の 35%

議員定数への考えは、どのように変わったか

回答数



1位

11人

削減すべき → わからない

2位

7人

削減すべき → 現状維持がよい

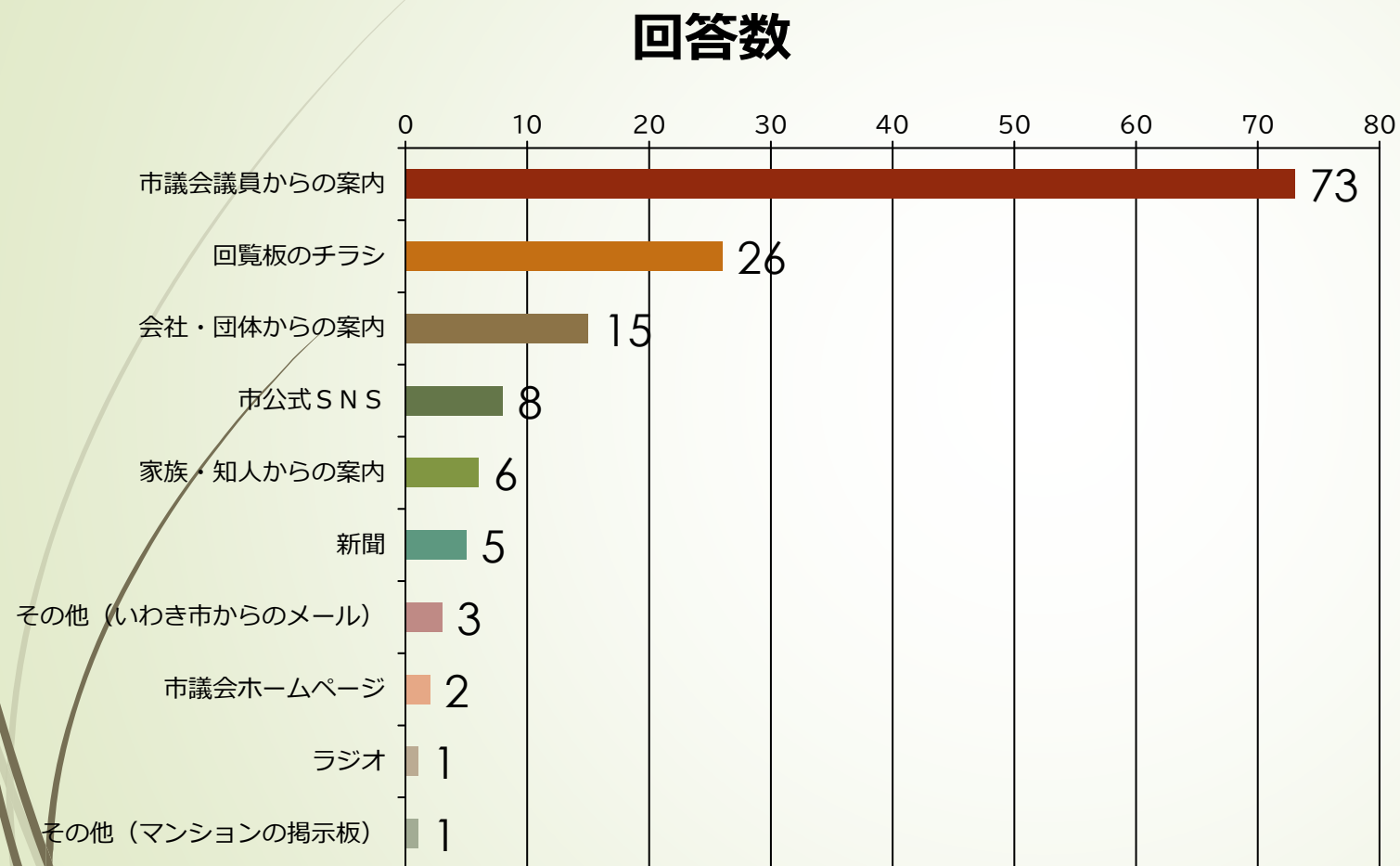
3位

6人

現状維持がよい → 増員すべき

公開講座を知ったきっかけ

複数回答



1位

73件

市議会議員からの案内

2位

26件

回覧板のチラシ

3位

15件

会社・団体からの案内

「その他、公開講座を聴講しての市議会への意見など」の要点

記述 50件

市民との対話・市民参加

意見交換の機会を増やし、幅広い市民の声を議会・市政に反映できる取り組みの充実を求める意見。

議会活動の「見える化」

議会がどのような活動を行い、どのような成果につながったのかを、分かりやすく示してほしいとの意見。

情報発信の強化

議会だよりだけでなく、ライブ配信等を活用し、幅広い世代へ届ける発信を求める意見。

議会改革・議会活動

議論の活性化、行政へのチェック、政策提案など、議会機能と議会活動の充実を求める意見。

議員定数は「機能」と一体

定数の増減だけでなく、議会の役割・活動量・地域性などを含めて総合的に考えるべきとの意見。

若者・学びの機会

若者・学生への働きかけ、議会を学ぶ機会、参加しやすい環境を求める意見。